

## 安全上のご注意 ※必ずお読みください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重要な内容ですので、必ずお読みください。

### 絵表示の例

- ① ... してはいけない「禁止」の行為を示す表示です。  
② ... 必ず実行していただく「強制」を示す表示です。

## △警告

※この表示と異なる誤った扱いをすると、死亡又は重傷などを負う可能性が想定される内容です。

### 袋をかぶつて遊ばないでください

製品本体が入っていた袋はお子様が遊ばないように手の届かない所に保管または破棄してください。窒息の原因になります。

### 電池の取り扱いについて

電池は分解、加熱、火の中に入れたりしないでください。液もれ、発熱、破裂の原因になります。

電池は幼児の手の届かない所に保管してください。万一、飲み込んだ場合は、ただちに医師とご相談ください。

電池が液漏れした場合は、液に触れないでください。万一、電池から漏れた液が皮膚や衣服に付着した場合は、ケガの恐れがあるので、すぐに水で洗い流し、目に入ったときは失明などの恐れがあるので、すぐにきれいな水で洗い流し、医師の治療を受けてください。

## △注意

※この表示と異なる誤った扱いをすると、傷害を負う可能性又は物的損害の発生する可能性が想定される内容です。

### 分解したり改造をしないでください

火災、感電、ケガの原因になります。

### 設置場所について

● 温度が40°C以上になる所  
(長時間直射日光が当たる所や、暖房機具等の熱風や火気に近い所など)  
● 温度が0°C以下になる所  
● 静電気力が発生する所  
● 強い磁気や振動のある所

● 多量の油分や薬品等による揮発性物質やカスガ发生する所  
● 不安定な所  
● 屋外  
● ほこりや浴室などの湿気の多い所

### 本体取り扱い・保管について

落としたり、強くぶつけるなど強い衝撃を与えないでください。

保管する際は、幼児の手の届かない所に保管してください。

## 時計の掛け方について

- 時計は確実に掛けしてください。落下により、ケガをする恐れがあります。
- 掛け具に時計を掛けた際に、時計本体を上下、左右、前後に軽く動かして、確実に掛かっていることを確認してください。
- 時計は垂直・水平に掛けしてください。時計に傾きがあると時計の精度や機能が正常に動きません。
- 木質の厚い壁面・木の柱に掛けるときは、木ネジをご使用ください。
- コンクリート・石膏ボードなどの壁には付属の掛け具を使用せずに、壁の材質に合わせて市販の掛け具を使用してください。
- 記載以外の取付面の場合は、建材メーカー等へご相談ください。



## 製品仕様

受信電波	長波JYY(標準電波) 40kHz/60kHz自動切換式
自動受信回数	1日最大7回 (午前2時16分、3時16分、6時16分、10時16分、午後2時16分、6時16分、10時16分)
時間精度	受信していない時、平均月差約±30秒以内 (気温25°Cで使用した場合)
使用温度範囲	0°C~+40°C
温度表示範囲	-10°C~-+50°C (-10°C以下の場合は「L0」、50°C以上の場合は「H1」と表示)
温度表示精度	±3°C
湿度表示範囲	20%RH~90%RH (20%RH以下の場合は「L0」、90%RH以上の場合は「H1」と表示)
湿度表示精度	±8%RH
使用電池	単3乾電池2個(アルカリ電池使用)※電池別売
使用電池寿命	時計用: 約1年(アルカリ電池使用) 温度湿度計用: 約3年(アルカリ電池使用)
付属機能	温度表示、湿度表示、温度変化矢印表示、自動受信機能、手動時刻設定機能、強制受信機能、秒針停止機能(午後10時1分~午前0時)

※温度・湿度表示機能は本体にセンサーが内蔵されているため、時計周囲の温度・湿度が変化すると表示が安定するまで時間がかかり、その場合“--”表示になります。

### セット内容

時計本体、取扱説明書/保証書 ※電池別売

- この取扱説明書の内容は予告なしに変わることがあります。
- 印刷による制限のためこの取扱説明書中の図が実際の表示と異なることがあります。
- この時計によって生じたかなる支出、損益、その他の損失に対してもなんら責任を負いません。
- この取扱説明書を発売元の許可無くして変更・複数することを禁します。

## 取扱説明書(保証書)

# 温湿度表示付き 電波掛け時計

取扱番号:HWC-023RC-A

このたびは弊社商品をお買い上げいただき、ありがとうございました。

ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくご愛用ください。またお問い合わせください。

なお、この取扱説明書はお手元に保存し、必要に応じてご覧ください。

## 保証書

製品型番  
**無効無効無効**  
お買い上げ日  
※保証期間はお買い上げ日より1年間です。

お客様氏名  
**無効無効無効**

お客様住所  
**無効無効無効**

ご連絡先電話番号  
**無効無効無効**

販売店  
**無効無効無効**

**無効無効無効**

### お客様専用ダイヤル

042-703-8310

土日祝日を除く

平日10:00~12:00・13:00~17:00

アフターサービス 〒252-0134  
神奈川県相模原市緑区下九沢1638-1

発売元 保土ヶ谷電子販売株式会社

### 電池の取り扱いについて

電池を誤用すると液漏れ、発熱、破損の恐れがあります。

● +、- (プラス、マイナス) を逆さまに入れないでください。

● 新しい電池と使用した電池や種類の異なる電池を一緒に使用しないでください。

時計を使わない時は電池を外してください。

電池を入れたままにしておきますと、電池の液が漏れて時計やその周辺を傷めたり人に危険を当てる場合があります。

電池交換時は、新しい電池を使ってください。電池から液が漏れていないかを念のために確認ください。

電池は約1年で交換してください。同一の電池を長期間ご使用になりますと、電池の液が漏れて電極やその周辺が廃食することがあります。

オランダイト電池、二次電池(充電式電池)は、時計のような低電圧を連続的に使うする製品で使用した場合、アルカリ電池に比べて電池寿命が短くなる、適正に動作しないなどの不具合が生じる恐れがありますので使用しないでください。

### 静電気について

静電気の影響でまれに異常動作を引き起こすことがあります。このような場合は電池を一旦外して、そのままの状態で10分程度放置後、再び電池をセットする、正常に復帰することがあります。

### お手入れについて

ケースが汚れた時は石鹼水、水などを布に染みませ、かたく絞った上で拭き取ってください。

注意 シンナー、ベンジン、クリーナーなどは絶対に使用しないでください。

## 故障かな?と思ったときに

症状	考えられる原因	対処法など
時計が動かない	・電池が入っていない ・電池容量が少ない	・電池を入れてください。 ・新しい電池に交換ください。
針がぐるぐる回る	・電池を入れた直後の初期設定中 ・自動修正中 ・電池容量が少ない	・そのままボタン操作をせずにお待ちください。 初期設定は早回りしたあと、午前12時で停止します。 ・そのままボタン操作をせずにお待ちください。 電波受信後の現在時刻への自動調整、補正時の自動調整で動く場合があります。 ・新しい電池に交換ください。
秒針が止まつて動かない	・電波受信中 ・手動設定待ち ・夜間秒針停止機能 ・自動修正中	・そのままボタン操作をせずにお待ちください。 ・手動設定に設定し、約30秒お待ちください。 ・夜10時1分から朝6時は夜間秒針停止機能が働きます。 ・そのままボタン操作をせずにお待ちください。
時分針がぐるぐる回ったあと動かない	・電波受信中 ・手動設定待ち	・そのままボタン操作をせずにお待ちください。 初期設定は早回りしたあと、午前12時で停止します。 ・そのままボタン操作をせずにお待ちください。
時分針がぐるぐる回ったあと停止しづらくて1分ごとに動く	・電波受信できなかつた ・手動設定待ち	・電波受信を再度行ってください。 ・任意の時刻に設定し、約30秒お待ちください。
突然、秒針が動かない	・電波受信中 ・夜間秒針停止機能	・そのままボタン操作をせずにお待ちください。 夜10時1分から朝6時は夜間秒針停止機能が働きます。
時刻が合わないまたは遅れる	・電波障害 ・電池容量が少ない	・「受信しつらい」、誤った時刻を表示した場合をご確認ください。 ・新しい電池に交換ください。
手動で設定した時刻がずれていふ	・電波受信 ・自動修正機能	・電波受信により時刻が補正されています。 ・自動修正機能により時刻が補正されています。

## 保証・アフターサービス

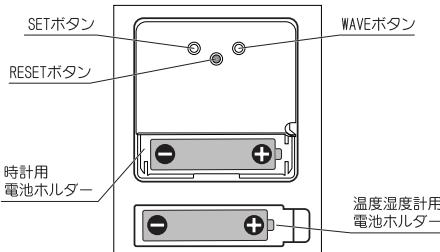
- この時計はメーカー保証です。保証の内容については下記をよくご覧ください。本製品の保証ならびにアフターサービスは、日本国内においてのみ有効です。海外での保証・アフターサービスは行なっておりません。
- 保証期間中、保証規定に基づいた修理品はお買い上げ店がお預かりし、メーカーが無償で修理致します。必ず販売店名捺印の保証書を添えて修理をご依頼ください。
- 保証期間中でも無償修理の対象となる修理品、および保証期間終了後の修理品は、ご希望により有償で修理を承ります。
- 修理が可能な期間は、修理内容により異なります。また、修理が可能な場合でも規定の精度にならない場合があります。お買い上げ店とよくご相談の上、修理をご依頼ください。
- 修理の際、部品・その他すべての付属品は、一部代替部品を使用させていただく事もありますのでご了承ください。
- 保証期間外もしくは保証の対象となる修理の際は、本体の修理代金の他にお買い上げ店と修理窓口との間の往復運賃・諸掛り費用をお客様にてご負担願います。修理代金が標準小売価格を上回る場合がありますので、お買い上げ店とよくご相談の上、修理をご依頼ください。
- 保証期間中、終了後とも、修理品はお客様がお買い上げ店にお持ち込み願います。修理を依頼される際はお買い上げ店にご相談ください。
- 次のような場合には、保証期間内でも有償修理となりますのでご了承願います。
  - 本保証書のご提示がない場合。
  - 本保証書に販売店およびお買い上げ日の記入が無い場合。  
または、字句を書換えられた場合。
  - 誤ったご使用、不注意、不当な修理・改造、火災、天災地変による故障や損傷。
  - ご使用中に生じる外観上の変化  
(フレーム・ガラス・その他付属品のキズや変色等)

## 各部の名称

### ■時計本体



### ■時計本体裏面



+(+) (-) の方向を正しく入れてください。

## ご使用方法とご注意

### ■時計を合わせる(アルカリ電池使用)

①電池80Xの表示に従い、電池の(+)(-)方向を間違えないように(-)側から完全にはめ込んでください。

#### 注 意

● (+)(-) を逆に入れると時計は動きません。又、故障の原因になります。

②RESETボタンを押してください。

③針が高速回転します。秒針に続き、時分針が12時の位置します。

④自動受信を開始します。

※受信するまで、最大16分かかります。

※受信するまでは、時計を縦置きしたり、壁に掛けたりすると受信しづらくなるので、机の上などに横置きにすることをお薦めします。

⑤受信に成功すると、針が高速回転して受信した時刻を表示します。

※受信できなかつた場合は運針を開始します。

※場所を変えるなど、受信しやすい環境に移し、RESETボタンを押してください。上記「■時計を合わせる」の②以下を行ってください。

※電池をセットしてから受信完了までの時間は地域、環境条件によって異なります。初めて電池をセットし、電波を受信しなかつた場合でも、夜間は昼間と比べて電波状況が良くなるため、一昼夜そのままにして様子を見てください。

※万一、正常に受信しない場合は、窓際など電波を受信しやすい場所に置いてもう一度上記①~⑤を行い受信させるか、後記「■手動で任意の時刻を設定する」で時刻設定をしてください。

※受信に失敗した場合は、その後の自動受信時に順次受信動作を行います。(最大1日7回)。その間、一度も受信できなかつた場合は再度自動受信時に順次受信動作を行います。



**受信しづらい、誤った時刻を表示した場合は**

- ご使用していて、受信がしづらい、謝った時刻を表示するなどを感じましたら、窓のそば、送信所に対する商品の方向を合わせる、金属製品から離すなど、置き場所を変えてご使用いただくと、それらの症状が改善されます。
- ※電波時計は、微弱な電波を受信して時刻を修正しています。この微弱な電波を受信するアンテナは、送信所に対しての向きが会つてない場合、すぐ近くに金属製品がある場合、取扱説明書に記載のノイズの発生源が近くにある場合や、地下室、ビルの中など電波の届きにくい所では、その性能を充分に発揮できません。

### ■自動受信機能

自動受信機能とは、あらかじめプログラムされている時刻になると、自動的に受信動作を行い、自動で時刻を修正することを言います。この時計では1日最大7回(午前2時16分、3時16分、6時16分、10時16分、午後2時16分、6時16分、10時16分)行います。

### ■自動受信以外で受信させる(強制受信)

任意に電波受信させる機能です。

①通常運針をしているときに、WAVEボタンを3秒以上長押しすると「強制受信」になります。秒針が午前12時の位置で停止後、時分針が高速回転して12時位置で停止して受信動作を開始します。

②電波受信に成功すると、針が高速回転して受信した現在時刻を表示します。(電波受信ができなかつた場合、強制受信を行う前の時刻を表示し、運針を開始します。)

※受信中に本機を動かしていると、受信能力は低下します。

※受信に成功するまでの時間は、地域、環境条件によって異なります。

※万一、正常に受信しない場合は、窓際など電波を受信しやすい場所に置いてもう一度WAVEボタンを押して強制受信させるか、後記「■手動で任意の時刻を設定する」で時刻設定してください。

### ■温度変化矢印表示について

温度の変化傾向表示を矢印で表示します。30秒毎に測定する度、前のデータと照合し、温度差が2°C以上の場合は↑もしくは↓いずれかを表示し、2°C未満であれば→を表示します。

### ■液晶表示について

- 液晶表示は角度により見えにくくなります。
- 温度が低くなると液晶表示の反応が遅くなることがあります。
- 液晶表示板は5年を過ぎるとコントラストが低下して、表示が見えにくくなることがあります。

### ■電池交換について

- 時計用電池容量が少なくなると、秒針の進み目が目に見えて遅くなりるので速やかに新しい電池に交換してください。
- 温度湿度計用・カレンダー用電池容量が少なくなると、液晶表示が薄くなったり、見えにくくなることがありますので、速やかに新しい電池に交換してください。

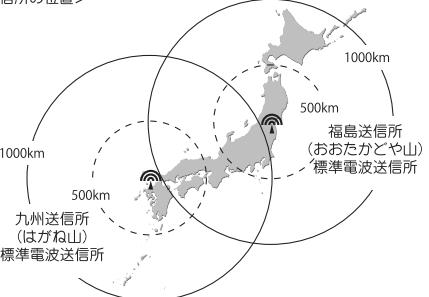
#### 注 意

- (+)(-) を逆に入れると時計は動きません。又、故障の原因になります。

## 電波時計について

電波時計とは、正確な「日本標準時」をのせた標準電波を受信して正確な時刻を表示する時計です。  
標準電波は独立行政法人情報通信研究機構が運用しており、福島県の「おあたかごどや山(40kHz)」と、福岡県と佐賀県の県境の「はがね山(60kHz)」の2カ所から送信されています。  
これらの電波は条件の良い時は発信所から1,000m~1,200km離れた距離でも受信可能とされ、ほぼ全国本局をカバーしています。ただし、受信範囲内であっても天候・地形・建物・時間帯・置き場所、時計の向きなどの影響で受信できない場合がございます。その場合はクオーツ時計として製品仕様に記載された精度で作動します。

<送信所の位置>



標準電波・電波送信に関する詳しい情報はこちらのホームページをご覧ください。

日本標準時プロジェクト <https://jjy.nict.go.jp>

※送信設備のメンテナンスにより電波が停波される場合がございます。

※上記のURLは予告なく変更される場合があります。

## 使用場所について

### ■電波時計の設置場所について

#### 1.受信しやすい場所

●電波時計は、長波標準電波を受信し、表示する時計ですので電波を受信しやすい場所(例えば窓の近く)に時計を置いてください。

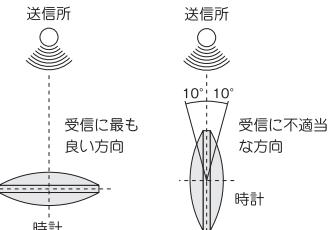
#### 2.受信しやすい方向

●時計の表示部、または裏面を標準時刻電波送信所に向かう位置に置くと、最も受信状態がよくなります。

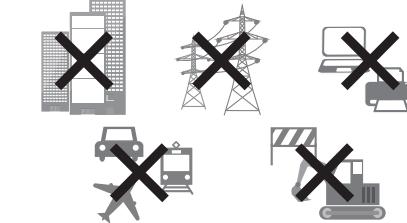
#### <標準電波送信所の位置>

・福島県田村市おあたかごどや山・40kHz

・福岡県と佐賀県の県境はがね山・60kHz



標準時刻電波は、国によって周波数、時刻信号の内容が異なりますので、海外では電波時計としては使用できません。又、日本と時差のある諸外国で使用する場合、まれに日本標準時刻電波を受信して、日本の時刻を表示する場合があります。



### ■温度湿度計について

本製品は工業用(業務用)計測機器として使用する目的で製造されたものではありません。他の製品、温度計・湿度計との誤差が発生する場合があります。

●温度湿度計用電池ホルダーの電池フタを開けて、表示に従い電池の(+)(-)方向を間違えないように(-)側から完全にはめ込み、フタを閉じてください。(アルカリ電池推奨)

●温度が-10°Cより低温の場合は「Lo」と表示され、+50°Cより高温の場合は「Hi」と表示されます。

●湿度が20%RH未満の場合は「Lo」と表示され、90%RH以上の場合は「Hi」と表示されます。